

平成27年度事業報告

(1) 南予流域林業活性化協議会

- ・日時 平成27年6月25日(木) 10:30～
- ・場所 南予地方局 7階 第1会議室
- ・議題 ①平成27年度南予流域林業活性化センター総会について

(2) 南予流域林業活性化センター総会

- ・日時 平成27年7月2日(木) 10:00～
- ・場所 南予地方局 7階 大会議室
- ・議題 ①平成26年度事業報告並びに収支決算報告について
②平成27年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認について
③平成27年度市町・森林組合負担金(案)について
④規約の改正について
⑤役員改選について

(3) 事業等について

① 森林施業の集約化促進事業

流域の森林を計画的に整備するにあたっては、森林組合の自主的な取組みに委ねるだけでなく、森林組合と当センターが協力して、森林経営計画の策定及び施業の集約化を推進し、地域森林の持続的な森林整備・経営がなされる体制の整備を図ることが必要であることから、平成26年度に引き続き、南予森林組合が行う施業集約化に向けた活動経費に対して支援を行った。

- ・事業主体：南予森林組合

内 容：戸別訪問や所有者との現地協議、またタブレットを購入し境界確認、確定作業に活用した。
(各種機器整備を含む)。

② 南予流域林業活性化センター「ホームページ」の維持管理等

URL <http://aoigis.co.jp/nan-yofac/>

開設 平成19年8月1日

- 内容
- ・団体概要
 - ・南予アルプスへのいざない
 - ・南予流域の森林・林業の風景 等

③ 南予産材利用促進PRチラシの作成・配布

地域産材を使用した木造住宅建築促進のために、愛媛県及び活性化センター構成市町の優遇措置についてPRするチラシ(3,000枚)を作成し、関係機関に配布した。

④ 南予流域木造住宅建築促進事業

南予流域内で、地域産材を利用して新築した木造住宅の見学会を開催する事業者に対して普及広報費用の一部を助成した。

⑤ 南予産材利用パンフレットスタンドの配布

松山観光港及び愛南町並びに2か所の道の駅に南予産材を利用した木製パンフレットスタンドを配布し、公共的空間に設置した。南予流域活性化のための情報を発進するとともに、来訪者にスタンドを直接「見て」「触れて」もらうことにより、幅広い人に対し、木の良さをアピールした。

また、南予流域にある各道の駅にパンフレットスタンドの要望調査を取り、平成27年度から道の駅にも配布を行った。

・松山観光港	4列4段タイプ	2台
・愛南町	卓上タイプ	2台
・広見森の三角ぼうし	卓上タイプ	2台
・津島やすらぎの里	卓上タイプ	2台

⑥ 南予アルプス紅葉登山

鬼が城山系をコースとして、ブナの紅葉に合わせたトレッキングを行った。

参加者には、森林の持つレクリエーション機能・生物多様性保全機能等の多面的機能について普及を図ることができた。

- ・実施日：平成27年11月3日(火)
- ・参加者：トレッキング参加者 23人

⑦ 木質バイオマス利用に関する視察研修会の開催

南予地域においても温浴施設において薪ボイラーが導入されるなど、行政主導による木質バイオマス利用施設の整備が進んできたので、地域の実情に応じた住民主体行政支援型の燃料供給体制構築を促すため、高知県宿毛市にある(株)グリーン・エネルギー研究所の現地視察を実施した。

日時：平成28年2月4日(木) 13:00~14:00

視察場所：高知県宿毛市平田町戸内字扇 3661 番 55

株式会社グリーン・エネルギー研究所

参加者：22名

内容：木質バイオマスによる発電と使用される燃料について

⑧ 森林認証制度に関する視察研修会

南予流域の特性を活かすため、豊富に存在するヒノキの森林資源を有効活用して、所得向上及び雇用の場を創生し、地域の活性化を図ることが重要となっています。

このように、今後、南予流域から木材が増産されるに従い、将来に向けた需要拡大への取り組みが欠かせないものとなります。その対策の一つとして、近年注目されている森林認証制度の導入が考えられるので、愛媛県において各種の認証制度を取得している企業体を視察し、制度に対する認識を深め、地域として森林認証を導入する第一歩とする研修会を実施した。

ア 愛媛林産商事株式会社

日時：平成28年2月18日（木）10：00～11：00

場所：松山市西垣生町1728番地3

参加者：22名

内容：森林認証の取り組みの全国各地での広がり状況、商品取引の最前線での動きについて

イ 株式会社サイプレス・スナダヤ

日時：平成28年2月18日（木）13：30～15：00

場所：西条市小松町新屋敷甲1171番地1

参加者：21名

内容：3種類の森林認証（加工流通過程の管理（COC）；SGEC、FSC、PEFC）の森林認証取得経緯や必要性、製品管理について